

# 水稻作況試験情報 【令和6年産 普通期栽培】

香川県農業試験場（7月10日現在）

移植期以降、最高気温は、6月4半旬、6月6半旬～7月2半旬で高く、最低気温は6月5半旬～7月2半旬で高く推移した。降水量は平年より6月後半はかなり多かった。日照時間は、6月下旬は少なく、7月上旬は多かった。田植20日後の生育は、過去5か年の平均値より草丈はコシヒカリは長く、ヒノヒカリ、おいでまいは短かった。茎数は3品種とも少なかった。主稈葉数はコシヒカリは平年並み、ヒノヒカリ、おいでまいは少なかった。

## 1. 作況試験の方法

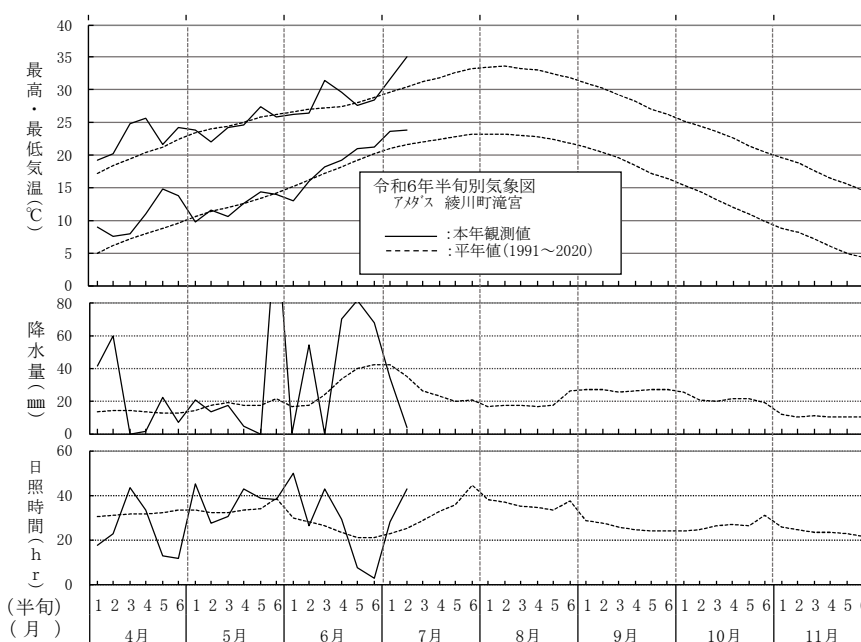
- 1) 供試品種：コシヒカリ、ヒノヒカリ、おいでまい
- 2) 播種期：6月1日 移植期：6月20日
- 3) 育苗方法：播種後、加温出芽させ、その後露地育苗した。
- 4) 栽植密度及び移植方法  
18.5株/m<sup>2</sup>（30cm×18cm）、1株4本程度、機械移植  
なお、生育調査株は移植直後1株4本に調整した。
- 5) 本田施肥（N成分kg/a）

	基肥	穂肥Ⅰ（予定）	穂肥Ⅱ（予定）
コシヒカリ	0.3	0.15	0.10
ヒノヒカリ	0.5	0.25	0.15
おいでまい	0.5	0.25	0.15

- 6) 使用肥料：化成肥料（N：P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>：K<sub>2</sub>O＝14：10：12％）
- 7) 1区面積及び区制 1区250m<sup>2</sup>（コシヒカリ500m<sup>2</sup>）、2反復

## 2. 具体的データ

令和6年産水稻 気象表（7月2半旬まで）



※5月6半旬の降水量は、130.0 mm  
6月の合計降水量は、274.5 mm

令和6年産 水稲作況試験生育調査結果(7月10日現在)

調査 (月/日)	供試品種 項目	コシヒカリ			ヒノヒカリ			おいでまい		
		本年	過去5か年 平均値	差(比)	本年	過去5か年 平均値	差(比)	本年	過去5か年 平均値	差(比)
移植時	草丈(cm)	12.7	15.5	▲ 2.8	10.7	12.1	▲ 1.4	10.5	11.5	▲ 1.0
(6/20)	主稈葉数(枚)	2.4	2.5	▲ 0.1	2.6	2.6	0.0	2.5	2.6	▲ 0.1
田植20日後	草丈(cm)	41.1	39.3	1.8	28.9	32.0	▲ 3.1	30.5	32.8	▲ 2.3
	(7/10) 茎数(本/m <sup>2</sup> )	199	245	▲ 19 %	254	295	▲ 14 %	296	321	▲ 8 %
田植30日後	主稈葉数(枚)	7.4	7.4	0.0	7.0	7.7	▲ 0.7	7.0	7.9	▲ 0.9
	草丈(cm)		58.1			50.1			49.6	
(7/20)	茎数(本/m <sup>2</sup> )		443	%		534	%		605	%
田植40日後	主稈葉数(枚)		9.6			9.8			10.0	
	草丈(cm)		76.9			70.3			69.8	
(7/30)	茎数(本/m <sup>2</sup> )		479	%		600	%		711	%
	主稈葉数(枚)		11.0			11.3			11.8	
播種期(月/日)		5/31	5/30	1	5/31	5/30	1	5/31	5/30	1
移植期(月/日)		6/20	6/20	0	6/20	6/20	0	6/20	6/20	0
幼穂形成始期(月/日)			7/26			8/4			8/6	
出穂期(月/日)			8/15			8/27			8/27	
主稈止葉葉位(枚)			12.9			14.3			15.1	
穂数(本/m <sup>2</sup> )			388	%		442	%		457	%
稈長(cm)			92.2			87.9			82.9	
穂長(cm)			19.0			18.4			18.9	
成熟期(月/日)			9/18			10/4			10/3	

注1) コシヒカリ、ヒノヒカリ、おいでまいの差は過去5か年平均との比較で示した。

注2) 茎数・穂数については対比(増減%)で表し、これ以外の項目については対差(実数値)で表した。なお▲は少ない、短い、早いことを示す。